

村上市小川地区の国道7号がより安全な道路になりました ～右折レーン設置と歩道整備が完了～

- 羽越河川国道事務所では国が管理する国道について、事故の危険性が高い「事故危険区間」を選定し、「事故ゼロプラン」として優先的に対策を行っています。
- 事故危険区間のうち村上市小川地区は、緩いカーブ区間に右折車線がない交差点があり、追突事故が多発していたため、右折車線を設置し追突事故の防止等を図りました。
- また当該区間は片側にしか歩道がなく、安全な歩行空間が確保されていなかったため、新たに歩道を設置し歩行者の安全を確保しました。
- このたび「小川地区交差点改良事業」が平成26年3月28日に完了しますのでお知らせします。

【位置図】



【対策前の状況】



【対策前】



【対策後】



配布先

新潟県政記者クラブ
新潟県政記者クラブ
新潟日報社（村上支局）
村上新聞社
いわふね新聞社

お問い合わせ先

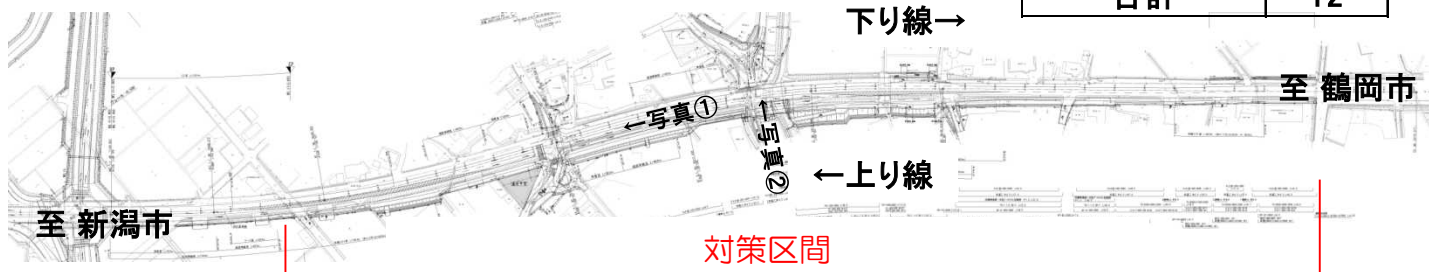


北陸地方整備局 羽越河川国道事務所
工務第二課長 羽深 圭一
TEL:0254-62-3211(代)
FAX:0254-62-1106(代)

事故と対策内容

村上市小川地区における過去平成14年～平成23年の事故は、追突事故7件、横断中の人対車両が3件、右折時の事故が2件です。
 本事業で新しく設置した右折車線、歩道整備、及び国道に取り付く市道改良により追突事故、歩行者横断事故の防止効果が期待されます。

類型別 事故件数	H14年 ～ H23年
人対車両	3
横断中	3
車両相互	9
追突	7
右折	2
合計	12



写真①



対策前

写真② 市道改良箇所



対策前



対策後



対策後

小川地区の区長様より感想をいただきました。

「上り線の歩道が新設され、安全に地元の住民や小学生が通行できる。」

「市道交差点の線形が良くなったことによって、市道から国道に乗り入れる時、左右の安全確認がはっきりできるようになった。」